



新里中だより

寒さの厳しい日々が続いております。健康管理をしっかりと行い、この冬を乗り切って、暖かい春を迎えましょう。

(文責) 校長 阿久津 泰

まとめの3学期 有終の美を飾りましょう

いよいよ3学期に入りました。1月8日始業式の校長式辞では、以下のような話をしました。

3学期は、一年間で最も重要な学期であると言われています。1年のパズルを完成させる集大成の時期であり、次なるステージへの滑走路となる学期でもあるからです。この3学期を、ただなんとなく過ごすとは、学年としての形が完成されません。パズルは最後の一片まで丁寧にはめ込むことが大事です。短い期間ですが、一日一日をむだにせず、思い出に残るような濃密な日々を過ごしてほしいと思っています。

1年生・2年生は、来年度も新里中の生徒です。これまでの学習内容の確実な定着はもちろん、学校生活における責任感や主体性を育む大切な時期です。1年生は4月から先輩となる準備を、2年生は4月から最上級生になる準備を、この3学期でしっかりと進めていきましょう。

3年生は、いよいよ義務教育の最終章を迎えます。受験という大きな山が目の前にあり、不安や焦りを感じることもあるでしょう。しかし、今までの頑張りは決して無駄にはなりません。引き続き努力を継続してください。そして、卒業までの時間を、共に過ごした仲間たちとの絆を深める最高の時間としてください。3月13日に皆さんが卒業証書を受け取る際、充実感に満ちた清々しい表情を見せてくれることを期待しています。

今年度もあと少しですが、私たち職員一同、生徒一人一人が次の段階へのステップアップを目指していけるよう、生徒たちの成長を支えて参ります。保護者や地域の皆様におかれましても、本校の教育活動に引き続きご理解・ご協力をいただけますよう、お願いいたします。